

(令和7年度4月管内情報)

情 報

乳牛の牛群検定事務を担っています

牛群検定は酪農経営改善を目的に家畜改良事業団が実施する事業であり、加入する酪農場に専門の検定員が毎月訪問し、乳牛の乳量や乳成分などのデータを1頭毎に調査することにより、酪農場の飼養管理、繁殖管理、乳質管理、遺伝改良といった有益な情報をフィードバックする仕組みで、府内では19戸の酪農場が加入しています。

当所は、令和6年4月から府内の畜産団体が担っていた検定事務を引継ぎ、酪農場から収集したデータを専用の端末で入力し、分析を行う家畜改良事業団へ提供しています。

牛群の情報を正確に読み取り、分析し、的確な対応を早期に図ることで、酪農経営における経済的損失を未然に防ぎ、高品質・低コスト生産といった経営改善の成果が得られるよう、関係団体と協力しながら検定事業を進めていきます。



データを入力する職員



入力用ハンディーターミナル

畜 産 セ ン タ ー